

令和6年11月27日

北秋田市議会

議長 堀部 壽 様

第D班 班長 佐藤 重光

議会報告会実施報告書

議会報告会を下記のとおり実施したので、北秋田市議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により報告する。

記

日 時 令和6年11月17日（日） 午前10時～

場 所 合川公民館

市民参加者 13名

第D班議員名（班長・司会）佐藤 重光

（記録） 松橋 久敏

（報告） 福岡 由巳 五代儀 義富

添付書類 会議記録

<次第>

1. 開会あいさつ
2. 議会報告
3. 質疑応答
4. 意見交換会
5. 閉会あいさつ

質疑応答 (要約)

質疑 (意見・要望・提言等)	議員の答弁
<p>【災害対策】 Q1 統合分署の取付道路が進んでいない。下の県道に直接繋がる道路があれば迅速な救急体制がとれる。県にも要望するべきである。消防団員が足りなくなっている。訓練もままならないし、特に救出訓練がネックになっている。大会に出るにも他の地域からの応援で何とか参加できている。今、河川の堤防は高くなってきており決壊した場合、大きな災害になる。消防団員の訓練は、こうした災害を想定したものにしていくべきである。</p> <p>【道の駅たかのす】 Q1 モンベルを道の駅たかのすに誘致することに疑問を感じている。モンベルが来ることは大歓迎する。この辺は全国有数のアウトドアの聖地になり得る可能性があると思う。いま仮に道の駅たかのすにモンベルを作ろうとした場合、交通量が激減していることが問題である。北欧の杜近辺では空港利用者、それに関係する送迎、市民病院に出入りする人などを合わせると道の駅たかのすの利用者 30 万人より多いと思う。北欧の杜に建ったとイメージした場合、テニス、ランニング、クロスカントリースキー、</p>	<p>【災害対策】 A1-1 貴重なご意見ありがとうございます。災害対策は合川地区にとっても大きな課題である。小阿仁川水系と羽根山沢川の周辺は非常に危険な状況にあり、防災マップでは、洪水時周辺道路すべてにおいて冠水が想定されている。避難所は、2階のある合川中学校、合川体育館となっている。2階のない合川公民館は洪水時の避難所になっていない。合川地区には大きな避難所がない。対策として、個人的に避難所を探してもらうのがよいのではと思っている。現時点の避難計画が必要かもしれない。</p> <p>A1-2 合川地区で今後、注意すべきことは阿仁川の堤防はほぼ完成しているので、河川内の立木撤去、堤防ができたため、河川に流れ込めない内水、特に木戸石地区。小阿仁川沿線では三里、西根田、羽根山と芹沢、東根田、李岱に流れてくる内水。後は、今回災害のあった杉山田橋の上流である。</p> <p>【道の駅たかのす】 A1 ご意見は今後の協議の参考にさせていただく。南富良野町を視察する機会があった。道の駅にモンベルが隣接し店舗面積は 900 m²であった。ほかにフードコート、緑地広場、ホテルがある。人口約 2,300 人の町であるが、モンベルに近隣の市町村から 1,300 人/日のお客が訪れることもあるとのこと、賑わいが作れていると感じた。こうした事例も参考に協議していきたい。</p>

スノーシュー、スノーモービルなどあらゆるアウトドアスポーツができる。正にぴったりマッチングする。出店先としてこんなに良い条件のところはないと思う。それなのになぜ道の駅たかのすなのか。

Q2 モンベルができて楽しめる場所になったから人が集まってくるのだと思う。北欧の杜はその楽しめるエリアとして最高の条件が整っていると思う。

Q3 場所については、これから協議する余地がかなりあると思う。

A2 モンベルの営業形態を単独で考えると森吉山の入口である四季美湖の近く、阿仁地区、北欧の杜など立地条件のいいところ様々考えられる。一方で北秋田市が道の駅の場所だけで考えたとき、空港、縄文遺跡の近くはどうだろうかとなる。しかし、大太鼓の館を抜きに道の駅は考えられるのか、大太鼓の館を綴子地区から離すことが可能であるかと考えたときに、今の場所以外に移動させることは難しい。課題である交通量を増やすためにモンベルがカンフル剤になってくれないだろうか。一方、モンベル側から見たときに森吉山、北欧の杜、更に白神山地を含めた秋田県北部の観光拠点として道の駅が適当と判断したのではないか、あるいは北秋田市とモンベルとの妥協点であったのではと思っているが、今後、別の角度からも見ていかなければならない。

A3 9月定例会の一般質問で道の駅たかのすの基本計画に関わる質問をした。それから補正予算の調査測量設計委託費には賛成した。道の駅ふたついができ、高速道路が大館から二ツ井に伸びるようになり、道の駅ふたついは年間100万人の入込客数を目標にしている。道の駅たかのすの計画では入込客数を60万人に見ている。モンベルの誘致による計画であるが、これが可能かどうか非常に問題があると思っている。秋田県観光統計に道の駅たかのすの入込客数が明記されていたが、令和5年度から外され、代わりに大館市の秋田犬の里の数字が加わった。高速道路が大館から二ツ井に抜けることで、交通量の激減するのではないかとと思っている。そうした中で、補正で提案された調査設計委託については、道の駅たかのすの新たな計画立案の予算であったので賛成した。モンベルについ

Q4 誘致に伴う建設費用はモンベルが出すのか。

Q5 モンベルの誘致先を道の駅たかのすから北欧の杜とした場合、その建設費はモンベルがだすのか。

Q6 モンベルを誘致により道の駅の活性化に繋がるのか。

【スクールバス】

Q1 合川小学校の見守り隊協議会の席上、スクールバスは旧南小、東小、北小が対象で、西小は歩きとの説明があった。冬場は送迎で西小の親御さんの負担が大きいと聞いた。同じ地域でも利用の可否があるとのことであるが、スクールバスの運営を柔軟にできないか。

ては計画の中で位置づけされてくると思う。道の駅たかのすは、秋田県で最初の道の駅で歴史的に価値があり、今後の在り方については十分検討する必要があると思っている。

A4 まだ示されていない。モンベルの話がない時点での建設費の概算は、13億9千万円だった。モンベルを誘致するにあたって建設費がどうなるか、負担割合をどうするのかは現時点ではわからない。

A5 北秋田市とモンベルの間で基本協定は締結されている。道の駅たかのすへの出店をお願いしたのは北秋田市であると解釈している。道の駅は築30年余が経過し、屋根の劣化、壁の剥離など改修が待ったなしの状態にある。しかし、交通量の激減により改修したとしても人の入込は期待できそうにない。そうした中で、集客を考えた結果、モンベルを誘致することに至ったのではと思っている。

A6 今後も皆さんからの意見をいただきながら議論を深めていきたいと思う。

【スクールバス】

A1-1 合川地区の小学校4校から1校に統合した際に問題になっていた。規則では小学校は学校から4km以内、中学校は6km以内が徒歩となっている。現在の運行は八幡岱、芹沢以遠がスクールバス。東は奥の方がスクールバスになっている。最近は大曲の問題があり、学校のスクールバス運行方針に疑問を感じている。私自身も見守り隊として毎週木曜日に通学路に立っているが、天気が良くても誰も歩いて行かない日もある。スクールバスの運行については、今後も話を聞いて対応したい。義務教育に関わって個人負担している交通費をどうするのかも問題である。

A1-2 議会の総務文教委員会でも大曲騒動の際、鷹巣南中学校の扱いについて、鷹巣から米代川の橋を渡って行く生徒については、スクールバスで送迎できないか聞いたことが

<p>【農業関係】 Q1 農業の地域計画について、計画書は作成されているが誰も中身を分かっていない。現場と一緒に作るべき計画なのに農家が知らないところで作成されている。議会ではどんな話し合いになっているのか。</p> <p>【地球温暖化対策事業、森林環境贈与税】 Q1 地球温暖化対策事業、森林環境贈与税事業の中身はなにか。</p> <p>【市道東根田下杉線の橋梁】 Q1 合併して20年を経過しているが、いまだ阿仁川に掛かる橋の建設が実行されていないのはなぜか。</p> <p>【農地災害】 Q1 小阿仁川堤防工事の促進を求める請願の全会一致の採択に感謝する。今後も工事促進に尽力をお願いする。県には、令和9年までに着工するようお願いしている。農地、水路、ポンプの災害については、激甚災害に指定されており、計画に基づき進めていただきたい。</p>	<p>ある。距離的なこと、国の補助事業で導入したバスであることからルールを無視して使うことができないとの回答であった。それとPTAから何も言っていないこともあるようだった。まずはPTAに問題提起してほしい。</p> <p>【農業関係】 A1 申し訳ないが、承知していない。</p> <p>【地球温暖化対策事業、森林環境贈与税】 A1 地球温暖化対策事業は温暖化対策実行計画策定業務委託費とペレットストーブ等導入補助金である。ペレットストーブ購入費に対しては20万円を上限に助成するものである。また、二次燃焼機能のある薪ストーブも助成対象となる。森林環境贈与税事業は国から交付される森林環境贈与税を使った事業で多岐にわたる。森林経営管理、森林体験学習、国立市との植樹活動、造林補助事業、木造公共建築物の整備などがある。</p> <p>【市道東根田下杉線の橋梁】 A1 東根田下杉間の道路整備は旧合川地区の重要課題の一つであった。合併してから橋建設に関して一般質問した時の市長答弁は、厳しいが更に検討していくとのことであった。しかし、他の議員がこの橋の建設は無理ではないかとの質問に、市長は100億円ほど掛かり財政的に不可能と答えている。この流れが常態化してきている。合併当時の約束が果たされていない状況である。</p> <p>【農地災害】 A1 復旧に向けて頑張っていきたい。</p>
--	---